

生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2015

スポーツレガシーの創出に向けて ～総合型地域スポーツクラブの現場から～



リ・ボーンはすだ総合型地域スポーツクラブ
副会長・クラブマネジャー
石井 理恵



URL <http://ameblo.jp/reborn-hasuda/>
Facebook : <https://www.facebook.com/rebornhasuda>

クラブ概要

会員数 : 約360名 (1歳~70代)

男女比 : (男性29%:女性71%)

年齢構成 : (未就園児4%・幼稚園児11%・小学生45%・中高生2%・成人38%)

種目 : 子ども体操、バック転、トランポリン、ヨガ、エアロビクス、シニア体操、ズンバ、親子体操、ちびっ子体操、ヒップホップ等

活動場所 : 黒浜北小学校体育館、蓮田市西新宿会館、蓮田バレエスタジオ、総合市民体育館パルシーなど、公共施設3か所+民間施設1か所

活動内容 : 定期教室のほか、一般公募の「夏休み子ども体操教室」「トランポリン体験教室」や「体にE~体操教室」などの短期教室。市内中学校の文化祭体験学習ニュースポーツ講師派遣や、市内小中学校のPTA家庭教育学級スポーツ指導者派遣、講習会の開催等。

会費 : 年会費2,500円・月会費2500円~3000円

クラブ設立の経緯 ゼロからのスタート

H17.6月

ふあいぶるクラブ
サポート講座受講

H18.12月

クラブマネジャー
養成講習会 受講

H19.4月

設立準備委員会
結成

一市民が挑んだクラブづくり



○まずは人集め

→身近にあった優れた人材

子ども会で一緒に役員を経験したお母さん、指導者講習会で出会った人
学生時代の同級生、民間スポーツクラブ時代の同僚…etc

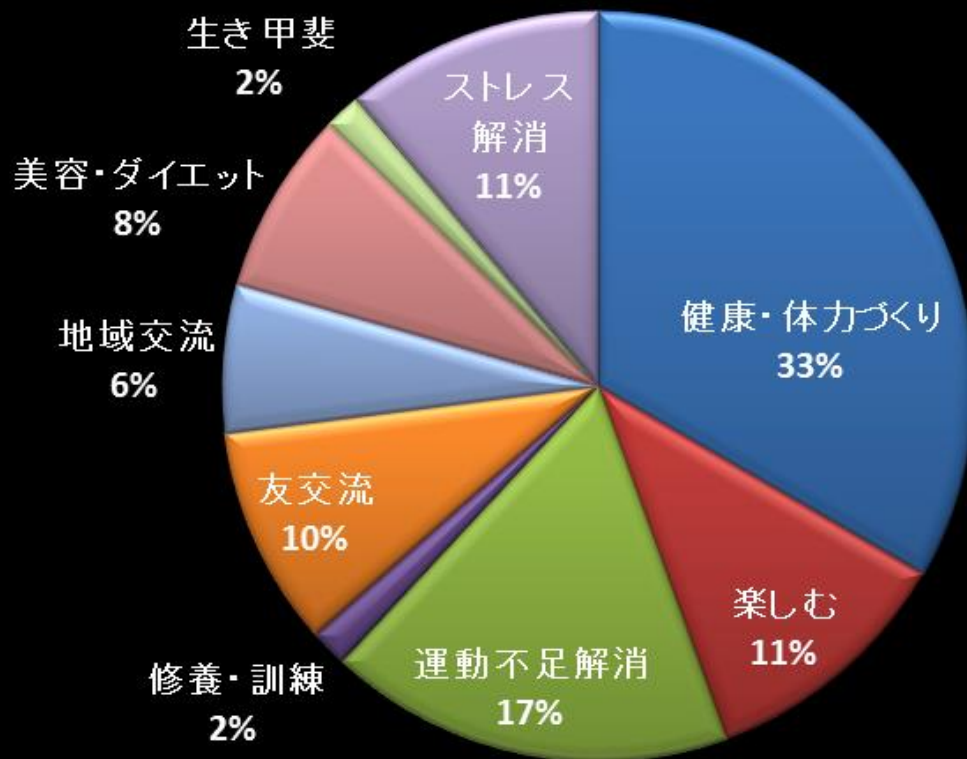
○何をやるか(何から)

→やりたいことがあった

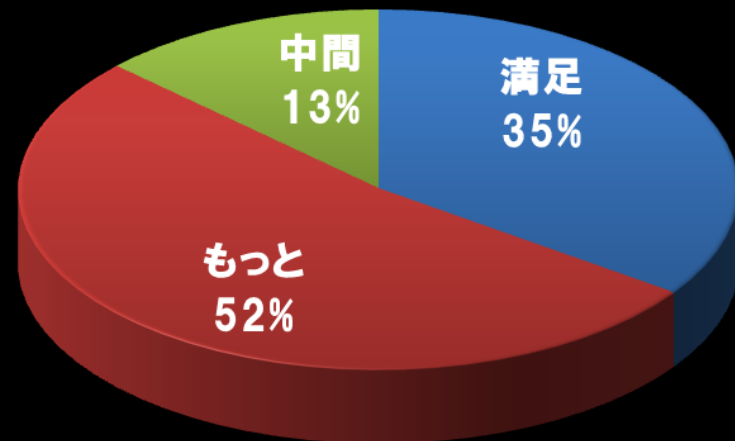


地域調査 ～設立に向けて～

あなたが運動・スポーツを行う理由は何ですか



現在のスポーツ活動に満足していますか

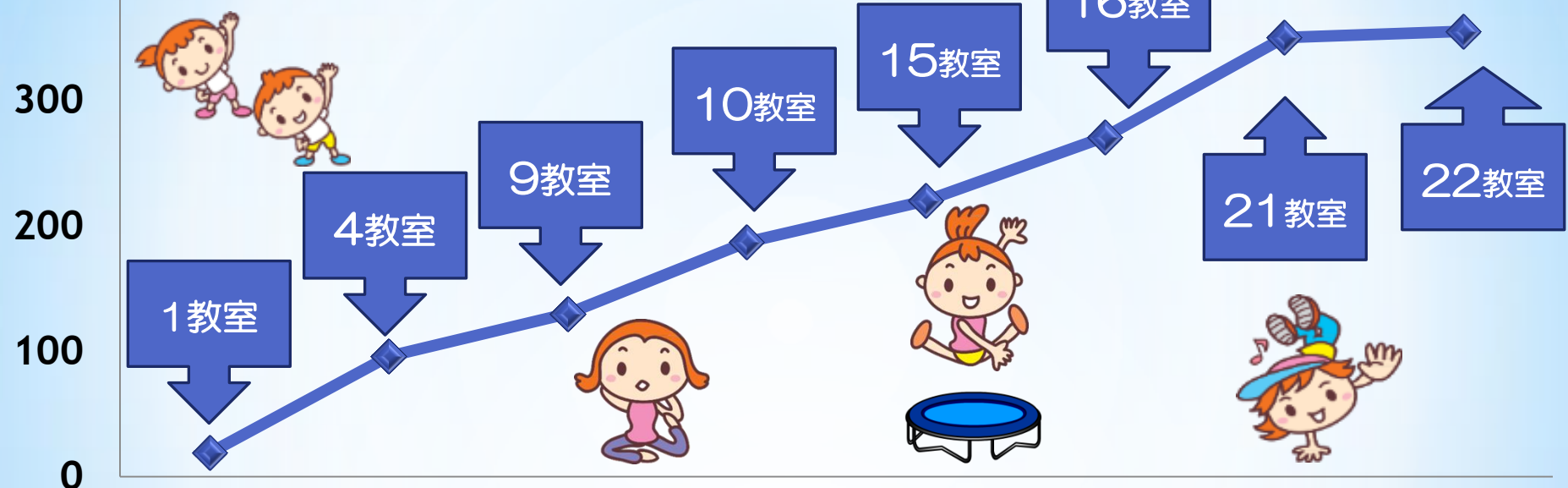


◆ 調査概要

- ・実施期間:H19～H21(設立準備期間)
- ・対象:プレ事業参加者及び保護者320名
- ・その他調査項目:あなたはスポーツが好きですか。あなたが、今後やってみたい運動・スポーツ種目をお答えください。総合型地域スポーツクラブというのを知っていますか、あなたの住んでいる地域に総合型地域スポーツクラブがあるとしたら、加入したいですか。もし、あなたが総合型地域スポーツクラブに加入するとしたら、月どのくらいの会費(保険料除く)が適切であると思いますか。あなたは日常生活に運動・スポーツを取り入れるとした場合、どの時間帯が良いですか。

沿革(簡単な歴史)

(会員数)
400



H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26

- H19
 - ハッスルはすだ総合型地域スポーツクラブ 設立準備委員会発足
- H20
 - 文部科学省委託事業
 - 育成指定クラブに指定(〜21年まで)
 - 日本体育協会総合型地域スポーツクラブ
 - 子ども体操新設
 - 第一回夏休み子ども体操教室開催(〜現在)
- H21
 - 親子体操新設
 - ヨガ・エアロビクス・健美操新設
 - 第一回からだにE体操教室開催(〜現在)
- H22
 - 元氣アップ体操新設
 - ボディサブリ新設
 - ヨガ増設
 - 子育てでつながろうMiniフェスタ 実行委員会として参画(〜現在)
- H23
 - 設立記念式典開催
 - 平成21年3月総合型地域スポーツクラブ設立
 - バック転増設
 - 子ども体操増設
 - 【広報はすだ】にて紹介記事掲載
- H24
 - バック転増設
 - 15教室
 - 子ども体操合同発表会を開始(〜現在)
 - トランポリン新設
 - ズンバ新設
 - ヨガ増設
 - エアロビクス増設
- H25
 - ヒップホップ新設
 - ちびっ子体操新設
 - ふぁいぶるフェスタでズンバ開催
 - ヒップホップ増設
 - トランポリン増設
 - 事務局移転
 - 全国スポーツ推進委員研究協議会発表
 - 設立5周年記念式典&発表会開催
 - 埼玉県よみうり新聞記事掲載
- H26
 - ちびっ子体操増設
 - トランポリン増設
 - 新名称【リ・ポーンはすだ】

継続するための取り組み

- 魅力あるプログラムでハートをつかむ
 - ・参加者の生の声をきく（ニーズの把握）
→スタッフ2名以上の体制
 - ・振替制度の導入
→お休みしても安心、他クラスへ振替可
クラス相互間の交流も生まれる
 - ・割引制度の導入
家族割引・複数割引・入学おめでとう割引
- 人を巻き込む仕掛け（参加から参画へ）
 - ・アイデアを取入れたたり、指導者、スタッフとして運営に携わることで一緒に創る喜びを共有
- 地道な会場確保
 - ・利用者会議の参加、抽選の申込み

夢・思いの共有～会員からのお手紙～

貴クラブに参加するようになって、1年半が経ちました。親愛なる夫に逝かれて、しょげていた私を励まし会に誘って下さったのは、事務を手伝っていた〇〇さん。リラックス体操を選び、振り替えて、他クラスも体験したが、私には「リラックス・・・」が合っている。先生と内容、仲間たち、場所と私には嬉しい。

そんな時、クラブ名の募集のお知らせ。名称は何でも良いと気にしなかったが、「〇」だけして送るのも脳がないし、つまらない。だんだん考えだし、名称の役割を考えるようになり烏滸がましいが、私個人の考え方を記してみました。

ご一読いただければ幸いです。

～中略～

○新名称にする意味

今迄の名称は長すぎて難しい。5年間からの飛躍、即ち黎明期からの脱却。

○新名称に要求されるもの

難しすぎないこと。 長すぎないこと。 名称を聞いて内容を理解し易いこと。 幅広い年齢に対応できること。

□ゴとしての表示のカッコ良いこと。 親しみ易いこと。 等々が考えられました。

～中略～

Tシャツ等にロゴとして表わす時も大文字でも小文字でも、カタカナでも、目を引く表示が出来るのでは。勝手ばかり書きました。お許してください。我がスポーツクラブが益々発展いたします様 心から願っております。

これからもよろしくご指導賜りたいと存じます。

(68歳 女性)

体育がきれいと言っていた子ですが、今回いきいきとニコニコとやっていました。とても楽しかったんだと思います。こんな先生が学校にいると良いと思います。

ぜひ設立してください。

(夏休み子ども体操教室参加者の保護者より)

セカンドステージへむけて続く挑戦

○学校との協働

小学校の総合学習や中学校の体験学習へニュースポーツ指者派遣、また親子環境整備の日のボランティア活動。小中学校PTA家庭教育学級へスポーツ指導者派遣。

○他団体との協働

子ども会イベントへニュースポーツ指導者派遣。
市共催イベントの実行委員として参画

○行政との協働

AEDの設置。講習会の開催。

**「市民による、市民のための、市民の」
総合型地域スポーツクラブを目指す**

総合型クラブにできること

○クラブの効能

日常生活にスポーツを取り入れる機会を増やすとともに
出会いが人生に彩りを添える

➡ クラブの**継続**こそが、
レガシーを残すことにつながる。

そのためには・・・

→地域の方々から愛されるクラブであること

→クラブの意志を継ぐものを育んでいくこと

→やはり1番重要なのは**人**

次世代へつなげる“笑顔”あふれる場所

